



令和6年度

防災ボランティアシンポジウム

～能登半島地震の災害対応と教訓～



対談



能登半島地震から考える被災者支援 …避難、避難所、災害ボランティア…

り じんてつ 特定非営利活動法人
李 仁鉄 氏 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長

しげお かずひろ
茂尾 和宏 氏
社会福祉法人志賀町社会福祉協議会
志賀支所係長 兼
志賀町地域支え合いセンター管理者

やまとぎ みさと
山崎 美里 氏
社会福祉法人志賀町社会福祉協議会
地域福祉課主任 兼
志賀町地域支え合いセンター
主任生活支援相談員

三 参加申込 三

電子申請、電話、メールのいずれかの方法で
下記申込先へお申し込みください。

電子申請 下記フォーム・右記二次元コード
よりお申込みください。



[https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/
offer/offerList_detail?tempSeq=14379](https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14379)

TEL 017-734-9238

E-mail seikatsu@pref.aomori.lg.jp

申込先 青森県交通・地域社会部
地域生活文化課
文化スポーツ・NPOグループ

※お申し込みされた方への整理券等の発行はいたしません。直接、会場へお越しください。

※応募者多数で定員を超えた場合には、先着順とさせていただきますので、ご了承ください。選外となった方のみ、ご連絡をいたします。

※感染症流行または気象状況により、やむを得ず中止することがあります。中止の際は、メールにてお知らせいたします。メールアドレスの記載がない方には、電話にてご連絡いたします。

申込締切 | 令和6年10月31日木まで

三 開催趣旨 三



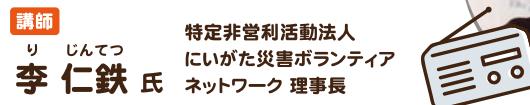
青森県、青森県社会福祉協議会及び一般財団法人地域社会ライフプラン協会が共催で、「市民による防災ボランティア」をテーマに、ボランティア、行政関係者、住民等と共に、課題の共有、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築について学び、意見交換を行います。これにより今後の更なる活動の充実と、市民がライフプランの一環としてそのポテンシャルを広く地域に還元していくことを支援します。

三 講演 三

災害多発時代の災害ボランティア ～被災地支援活動の視点から～

講師

り じんてつ 特定非営利活動法人
李 仁鉄 氏 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長



救急病院に勤務していた2004年に水害で自身が被災し「災害ボランティア」を初めて身近に感じたことを契機に、3か月後の新潟県中越大震災の際はボランティア活動に参加。その後、ボランティア仲間に誘われ『にいがた災害ボランティアネットワーク』にスタッフとして参画。会の法人化に伴い常勤職員となる。2008年5月より事務局長、2017年から現職。平時には、講演講師、マニュアル策定、訓練監修、非常時の初動対応・事業継続・再編計画の助言を行う。災害時には被災地へ緊急救援スタッフとして派遣され、一日も早い暮らしの回復に向けた災害ボランティアセンター設置運営を中心とした支援活動や、災害復興期のボランティア・市民活動支援を行う。



三 交通・アクセス 三

開催場所

青森県
総合社会教育
センター
第1研修室

〒030-0111
青森市荒川字藤戸119-7

バスでお越しの方

●JR青森駅前
(6番のりば)から
青森朝日放送、南部工業団地、
浪岡駅前(空港経由)行

●国道古川(3番のりば)から
高田、野木、入内、青い森病院、
大柳辺行

●東部営業所から
野木、大柳辺、入内行

●県立中央病院前
(県病構内)から
高田行



お車でお越しの方

青森駅から車で約12分。
専用駐車場をご利用ください。